

グループホーム部会
令和元年度 年間報告



開催状況

- 部会開催回数：年3回
- 出席依頼機関数： 71機関
- 幹事会開催回数：7回
- 幹事機関名：

・すぷーん	大串氏	・フラムハルド	稲畑氏
・共生会	鈴木氏	・グリーンハイツ	三浦氏
・川和ハイツ	向井氏	・エルファール	加藤氏
・クローバーズ	葛西氏	・若人	丸岡氏

- 事務局： 都筑区役所：齋藤氏
都筑区基幹相談支援センター：齋藤氏、坂本氏

たくさんの方が幹事として
関わってくださっています！！

グループホーム部会の目的

■ 支えあいネットワークの構築

利用者支援の中で、グループホーム職員が孤立しないよう横の繋がりを作り、支え合っていく

■ 身近な話題・こまりごとを共有する

意見交換やグループワークを通じて、グループホームで抱える課題を共有し、解決の糸口を見出していく

■ 入居者の方の理解・支援の工夫を考える

他のグループホームの支援状況を知ること、自己のグループホームの支援に活かし、支援の向上を目指す

令和元年度年間テーマ

- 「地域生活について考えよう」

第1回部会

■日時：令和元年5月21日 10:30~12:30

■場所：都筑区福祉保健活動拠点かけはし都筑

■参加者人数：42名

テーマ

『地域防災拠点訓練について』

『地域資源を整理しよう!』

■講師

都筑区高齢・障害支援課 係長

齋藤 有香氏

■グループワーク

より充実した支援をする為に身近な資源について意見交換



第2回部会

■日時：令和元年7月25日 10:30~12:30

■場所：都筑区役所6階 大会議室

■参加人数：57名

テーマ

『都筑区での地域生活について考えよう』

■事例発表（開所時の体験談、近隣住民との関係）

都筑区生活支援センターこころ野 鈴木 綾子氏

グリーン 川和ハイツ 向井 婦美子氏

■グループワーク

入居者も地域の一員！グループホームで生活する為の支援で大切にしている事、悩んでいる事など意見交換



第3回部会

■日時：令和2年1月10日 10:30~12:30

■場所：都筑区役所6階大会議室

■参加者：58名

テーマ

『グループホームで地域生活をする意義とは・・・

～地域生活支援拠点の視点からみてみよう～』

■講師（地域生活支援拠点の概要について）

都筑区基幹相談支援センターくさぶえ 中谷 麻奈氏

■事例発表（地域生活支援拠点からグループホームが出来ること）

グリーンフォーレスト フラムハルド 稲畑 利子氏

横浜共生会 地域生活支援センター海 鈴木 晶久氏

■グループワーク

グループホームの意義、意思決定支援について

本人の気持ち、しっかり汲み取れていますか？



グループホーム部会 参加者の意見・感想

第1回



- 他法人の防災に対する取り組みが知れてよかった。
- 地図があるとイメージが付きやすい

第2回



- グループホーム立ち上げに対する反対、苦勞、歴史、解決案をたくさんの事例や体験を聞いてとてもよかった。

第3回



- 意思決定支援の丁寧な対応、勉強になります！
- 体験同棲という貴重な話が聞いて良かったです。利用者の意思決定という部分が考えさせられるものがありました。

グループホーム部会 部会まとめ

〈今年度 まとめ〉

- 令和元年度は『地域生活について考えよう』を年間テーマにグループホーム入居者が地域の一員としてより豊かな生活をするため、地域住民との関わり方、今使っている社会資源等の意見交換を行いました。また、来年度から始まる地域生活支援拠点からグループホームにはどんな役割があるのかを考え、多様化する現場からの声に真摯に向き合った事例発表が行われております。
- また、参加人数も会を追うごとに増え、より多くの【視点】【実践】【考え方】の共有、意見交換が行われました。

〈来年度に向けて〉

- グループホームという枠の中だけでは解決困難な事例も多く、多角的な支援を組み立てるためにも他の部会との共催を考えていきたいと考えています。